

## 水素をエネルギー源としたハイブリッド鉄道車両の実証試験実施について

東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）は、水素エネルギーの利活用を進めるため、水素をエネルギー源としたハイブリッド鉄道車両<sup>※</sup>の試験車両を製作し、川崎市および横浜市内で実証試験を実施することを発表しましたのでお知らせします。

横浜市は、神奈川県及び川崎市とともに同社と連携して、実証試験実施に係る環境整備に協力します。水素が安心・安全に活用される「水素社会」の実現に向けて、水素エネルギーの一層の普及に取り組んでまいります。



【水素社会のイメージ】

- 1 実証試験実施路線  
鶴見線、南武線尻手支線、南武線（尻手から武蔵中原）
- 2 スケジュール  
試験車両製作 令和3年度内に落成予定  
実証試験開始 令和3年度の試験開始に向けて今後調整
- 3 実証内容等  
別添JR東日本記者発表資料のとおり

※水素を燃料とする燃料電池と蓄電池を電源とするハイブリッドシステムを搭載した試験車両

お問合せ先

温暖化対策統括本部 プロジェクト推進課長

岡崎 修司

TEL 045 - 671 - 2636